ツールニュース

RENESAS TOOL NEWS 2014年11月16日 : 141116/tn3

Peripheral Driver Generator V.2.09 ご使用上のお願い

Peripheral Driver Generator V.2.09の使用上の注意事項を連絡します。

- RX62Nを使用する際の注意事項

---

1. 該当製品
   Peripheral Driver Generator V.2.09

2. 内容
   該当製品を使用してRX62Nのプロジェクトを作成した場合、SYSTEMタブおよびTMRタブの設定画面において誤った文字列を表示する項目があります。

2.1 表示の正誤情報
以下に表示の正誤情報を示します。

(1) SYSTEMタブのクロック発生回路の設定画面

該当項目1: サブクロック(SUBCLK)のクロックソース
誤: interrupt_handlers.cとvector_table.cのビルド対象外化に失敗しました。
正: サブクロック発振器

該当項目2: サブクロック(SUBCLK)の周波数
誤: ライブラリファイルの設定に失敗しました。
正: 0.032768

該当項目3: オンチップオシレータクロック(OCOCLK) のクロックソース
誤: インクルードパスの設定に失敗しました。
正: オンチップオシレータ

該当項目4: オンチップオシレータクロック(OCOCLK) の周波数
誤: コンパイルオプション(-dbl_size=8)の設定に失敗しました。
正: 0.125

(2) TMRタブ

該当項目1: ユニット0の設定画面の「ユニット」
誤: e2 studioを使用する場合は、e2 studioプロジェクトの
srcフォルダ以下を指定してください。
CubeSuite+またはHigh-performance Embedded Workshop(HEW)を
使用する場合は、任意のフォルダを指定してください。
正: 0

該当項目2: ユニット1の設定画面の「ユニット」
誤: e2 studioとの接続に失敗しました。
正: 1

該当項目3: ユニット0、TMR0およびTMR1の設定画面のタブ
誤: e2 studioのプロジェクト更新処理に失敗しました。
正: TMR0チャネル

3. 回避策
2.1 表示の正誤情報 に示した文字列に読み替えてください。

4. 恒久対策
今後のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]
過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.